

上田市環境基本計画

(中間見直し版) 概要版

森 水 風 人 ふれあい共に生きる

環境未来都市 うえだ



上田市

上田市が目指す環境

1 上田市の望ましい環境像

- 上田市が誇る、豊かな森・きれいな水・さわやかな風と人が、ふれあい、共に支えあうことで、新たな環境を創造していく、そのような姿を上田市の将来の環境像として描きました。
- また、この恵まれた自然環境を生かしながら環境を大切にする人を育み、環境未来都市として、日本のまんなかから環境活動の環を発信していきます。

将来の
環境像

森・水・風・人
ふれあい共に生きる
環境未来都市 うえだ

個々の
イメージ



高原や
里山の
深き緑



千曲川
などの
清き流れ



四季の香りと
澄んだ空気



笑顔で手を
取り合う人々

2 上田市の環境の基本目標

- 市の将来の環境像を実現するために、上田市環境基本条例の基本方針と国の環境基本計画をふまえ、以下の5つの基本目標を設定しました。

快適

基本目標Ⅰ

安全で健康に暮らせるまち

空気や水、土などが汚染されず、安全で健康かつ快適に過ごしていけるまちを目指します。

自然

基本目標Ⅱ

自然・生き物・人が共生するまち

市の環境を代表する里山や森林などの豊かな自然を保全し、ふれあいの場をもつことで、自然との共存を目指します。

資源

基本目標Ⅲ

地域資源を活かし地球にやさしいまち

自然由来のエネルギー資源を有効活用し、継続的な資源の確保と地球環境にやさしいまちを目指します。

調和

基本目標Ⅳ

歴史や調和を大切にするまち

文化的資源を保存し、古いものを大切にする心を育むとともに、調和のとれた美しいまちなみのあるまちを目指します。

人

基本目標Ⅴ

環境を思いやる人があふれるまち

一人ひとりが普段から環境のことを考え、環境のために行動ができる人々が集まっているまちを目指します。

市が進める施策

将来の
環境像

森・水・風・人 ふれあい共に生きる 環境未来都市 うえだ

基本目標Ⅰ

快適

安全で健康に
暮らせるまち

基本目標Ⅱ

自然

自然・生き物・人
が共生するまち

基本目標Ⅲ

資源

地域資源を
活かし地球に
やさしいまち

基本目標Ⅳ

調和

歴史や調和を
大切にするまち

基本目標Ⅴ

人

環境を
思いやる人が
あふれるまち

基本方針

I-1

さわやかな空気と静けさを確保する

空気・音

I-2

きれいな水と安全な土壌を確保する

水・土

I-3

有害化学物質による汚染を未然に防止する

化学物質

Ⅱ-1

森や里山を守り・親しむ

森・里山

Ⅱ-2

水辺環境を守り・親しむ

水辺

Ⅱ-3

農環境を守り・親しむ

農

Ⅲ-1

循環型社会の形成に努める

ごみ

Ⅲ-2

地球温暖化防止活動を推進する

エネルギー

Ⅲ-3

地域資源を有効利用する

地域資源

Ⅳ-1

歴史・文化を未来に引き継ぐ

文化

Ⅳ-2

緑あふれるまちをつくる

緑

Ⅳ-3

調和のとれた美しい景観を保つ

景観・美化

Ⅴ-1

環境にやさしい人をはぐくむ

人

Ⅴ-2

環境にやさしい地域をはぐくむ

地域

Ⅴ-3

環境活動を発信する

地球

市民の行動指針

- 環境をより良くするための市民の行動指針を示しました。
できるところから始めてみましょう。

快適

- 車の利用を控え、公共交通機関や自転車を利用しましょう
- 食器についた油や汚れをふき取ってから洗い、汚水の排出抑制に努めましょう
- 使用済みの食用油は、排水口に流さないようにしましょう
- 法律で禁止されている野焼きをやめましょう

自然

- 森林整備活動や森林・里山保全活動、体験学習に積極的に参加しましょう
- 河川環境の保全活動に積極的に参加しましょう
- 水と親しむ体験イベントや体験学習に積極的に参加しましょう
- 地域内で生産された農畜産物を積極的に購入し、地産地消に努めましょう

資源

▼ごみ・リサイクル

- ごみはきちんと分別し、排出時のルールを守りましょう
- エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機は家電リサイクル法により適正に処理しましょう
- マイバッグ（買い物袋）を持参し、過剰包装やレジ袋を断りましょう
- 繰り返し使える容器や詰め替え可能なものを選んで購入しましょう
- 壊れても修理するなど、物を長く大切に使いましょう

▼電力

- 暖房温度は 20℃、冷房温度は 28℃を目安に設定しましょう
- 冷暖房を効率的に利用するために、カーテンやブラインド、カーペットを活用しましょう

- こたつを使うときは、上掛けや敷き布団を使いましょう
- 冷蔵庫はものを詰め込みすぎないようにしましょう
- 緑のカーテン作りに取り組みましょう

▼ガス

- ガスコンロの火は、鍋からはみださない程度に調節しましょう

▼省エネ設備選択

- 電球型蛍光灯や LED 照明、省エネ家電などを選んで購入しましょう
- 太陽熱や太陽光を利用した発電設備など、新エネルギーを使った機器を積極的に導入しましょう

▼資源

- 炊事や調理、歯みがき、洗顔のときは、こまめに水を止めましょう
- シャワーを出しっぱなしにしないようにしましょう
- 雨水をためて、庭の水まきや洗車に利用しましょう

調和

- 地域の伝統芸能や祭などを子ども達に伝えましょう
- 公園などで野生植物を折ったり、持ち帰ったりしないようにしましょう
- 景観ウォッチングや景観講演会などに積極的に参加しましょう
- クリーンキャンペーンなど環境美化運動に積極的に参加しましょう
- 空き缶、たばこのポイ捨てはやめ、ポイ捨て防止運動に積極的に参加しましょう

人

- 学校や地域の環境保全活動や環境学習活動に積極的に参加しましょう
- 環境活動の機会を積極的に活用しましょう
- 環境活動を進めている市民活動団体に積極的に参加しましょう
- 地域のグリーンツーリズム事業に積極的に協力・参加しましょう



事業者の行動指針

- 環境をより良くするための事業者の行動指針を示しました。
できるところから始めてみましょう。

快適

- 車を買替える際は、低公害車を選びましょう
- 環境にやさしい運転（エコドライブ）を実践しましょう
- 大気汚染、水質汚濁、騒音・振動等に関し、定期的に測定調査を行う等適正管理に努めましょう
- ダイオキシン類や揮発性有機溶剤等の有害化学物質を排出しないよう、大気や水質の規制基準等を守りましょう
- 低騒音型機器の導入、防音・防振設備の設置・管理等騒音・振動の防止に努めましょう
- 有害化学物質の使用を抑制し、代替物質への転換に努めましょう
- 事業活動から排出される廃棄物を、法に準拠し適正に処理しましょう

自然

- 森林整備活動に協力しましょう
- 森林・里山の保全活動に協力しましょう
- 河川環境の保全活動に協力しましょう
- 水と親しむ体験イベントや体験学習に協力しましょう
- 地場農産物の地域内消費の拡大に努めましょう
- 農業体験イベントなどを主催しましょう



資源

▼ごみ・リサイクル

- 両面印刷、両面コピー、印刷サイズの調整を行い、用紙の使用量を必要最小限にしましょう
- リサイクルボックス等を利用し、ごみの分別を徹底して行いましょう
- 梱包材等に使用する資材の簡素化、再利用及び再生利用に努めましょう
- 建設副産物の発生抑制、適正処理、有効利用に努めましょう
- エコマークなど環境ラベルのついた製品を選んで購入しましょう

▼省エネ

- 暖房温度は 20℃、冷房温度は 28℃を目安に設定しましょう
- ESCO（エスコ）事業の導入等により、施設の省エネルギー化に努めましょう
- 太陽熱や太陽光を利用した発電設備など、新エネルギーを積極的に導入しましょう
- 敷地内の緑化に努めましょう

▼省資源

- 雨水を貯留し、雑用水に利用しましょう
- 地下水の過剰な汲み上げ抑制に努めましょう

調和

- 文化財保護活動に参加・協力しましょう
- 地域の伝統芸能や祭などの伝承に協力しましょう
- 郷土の歴史や文化を学ぶ講座に協力しましょう
- 生垣の設置、屋上緑化、壁面緑化等に努めましょう
- 道路沿いの緑化や花壇の整備に努めましょう
- 景観条例に基づいた景観形成に配慮しましょう
- 景観保全活動に参加・協力しましょう
- クリーンキャンペーンなど環境美化運動に参加・協力しましょう
- 空き缶、たばこのポイ捨てはやめ、ポイ捨て防止運動に参加・協力しましょう

人

- ISO14001 やエコアクション 21 など、環境マネジメントシステムを導入しましょう
- 社員への環境教育を実施し、環境配慮型行動の実践を促しましょう
- 積極的に活動している社員や部署を評価し、行動内容を社内で共有しましょう
- 社員の環境活動のボランティア参加を推奨しましょう
- 学校や地域の環境保全活動や環境学習活動に参加・協力しましょう
- 環境活動を進めている市民活動団体に積極的に協力しましょう
- 企業間ネットワークにおいて環境に関する情報を交換しましょう

中間見直しの概要

上田市環境基本計画は、中間年度を迎え、環境をめぐる背景や課題の変化に対応するため、平成 24 年度に中間見直しを行いました。

中間見直しでは、主に以下の点が変更されています。

● エネルギーに関して

自然エネルギーの普及拡大をさらに進めるため、関連する施策に対する指標を増やし、施策の効果がよりわかりやすくなるようにしました。

● 資源循環型施設の建設について

資源循環型社会の構築に向けた歩みをより一層進めるため、資源循環型施設の建設について、環境施策を修正しました。

● 放射線対応について

東日本大震災に伴う原発事故により大気中に放出された放射性物質に対する上田市の対応についてまとめました。

● 水資源保全について

近年、外国資本等による森林買収や大量取水による地下水位低下などの懸念が生じ、関心の高まっている水源林や水資源の保全に関する動向についてまとめました。

上田市環境基本計画（中間見直し版）概要版

編集・発行：上田市 生活環境部 生活環境課

〒386-8601 上田市大手一丁目 11 番 16 号

電話：0268 (22) 4100(代) FAX：0268 (25) 4100

URL：<http://www.city.ueda.nagano.jp/>

E-mail：seikan@city.ueda.nagano.jp

発行日：平成 25 年 5 月